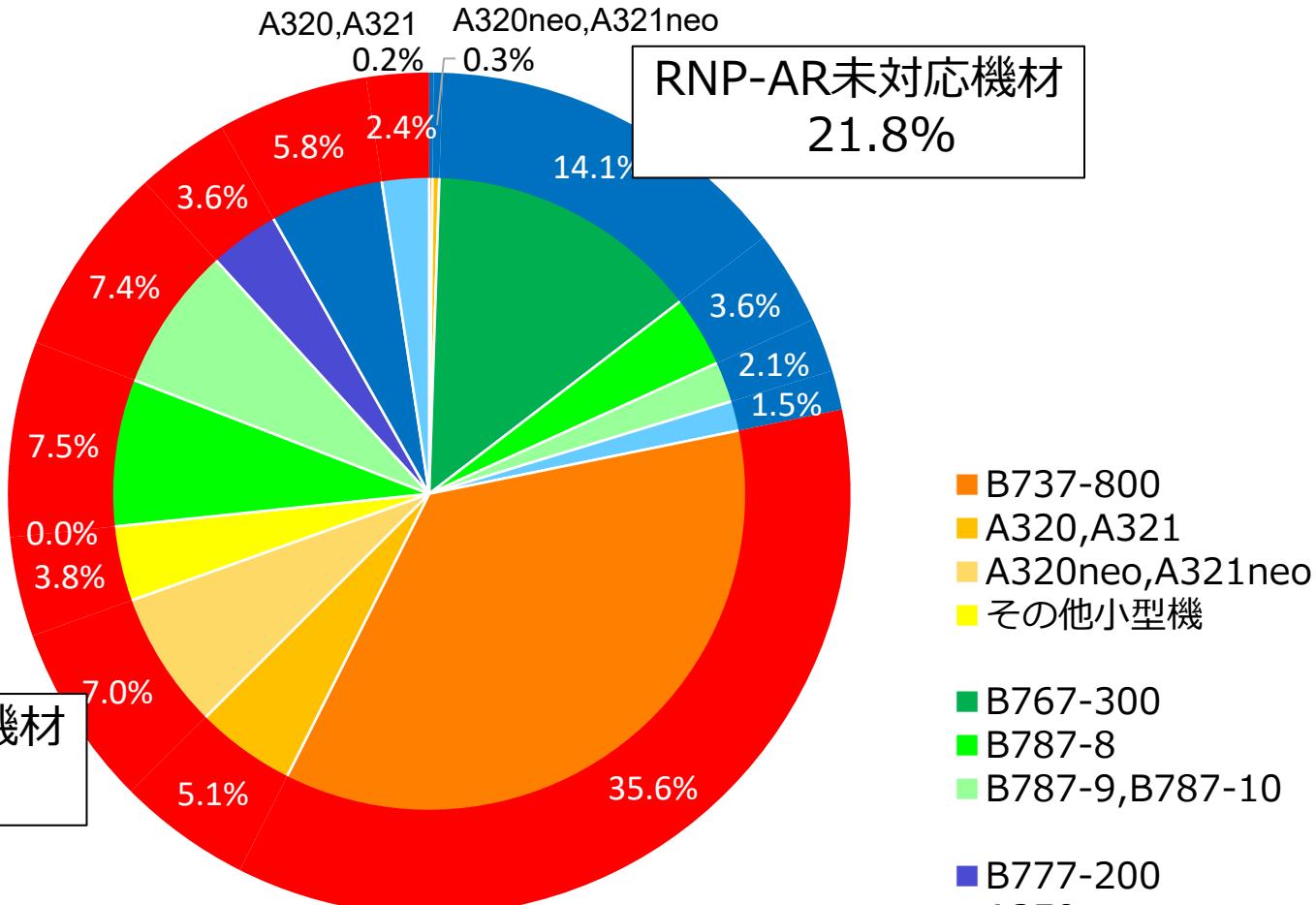


RNP-AR方式に対応可能な機材の 導入状況について (本邦事業者・着陸数ベース)

(本邦事業者・着陸数ベース)

○本邦航空運送事業者においては、羽田空港への着陸機のうち、約22%はRNP-ARに未対応の状況。

(第6回参考資料と同様の集計方法を活用した場合)

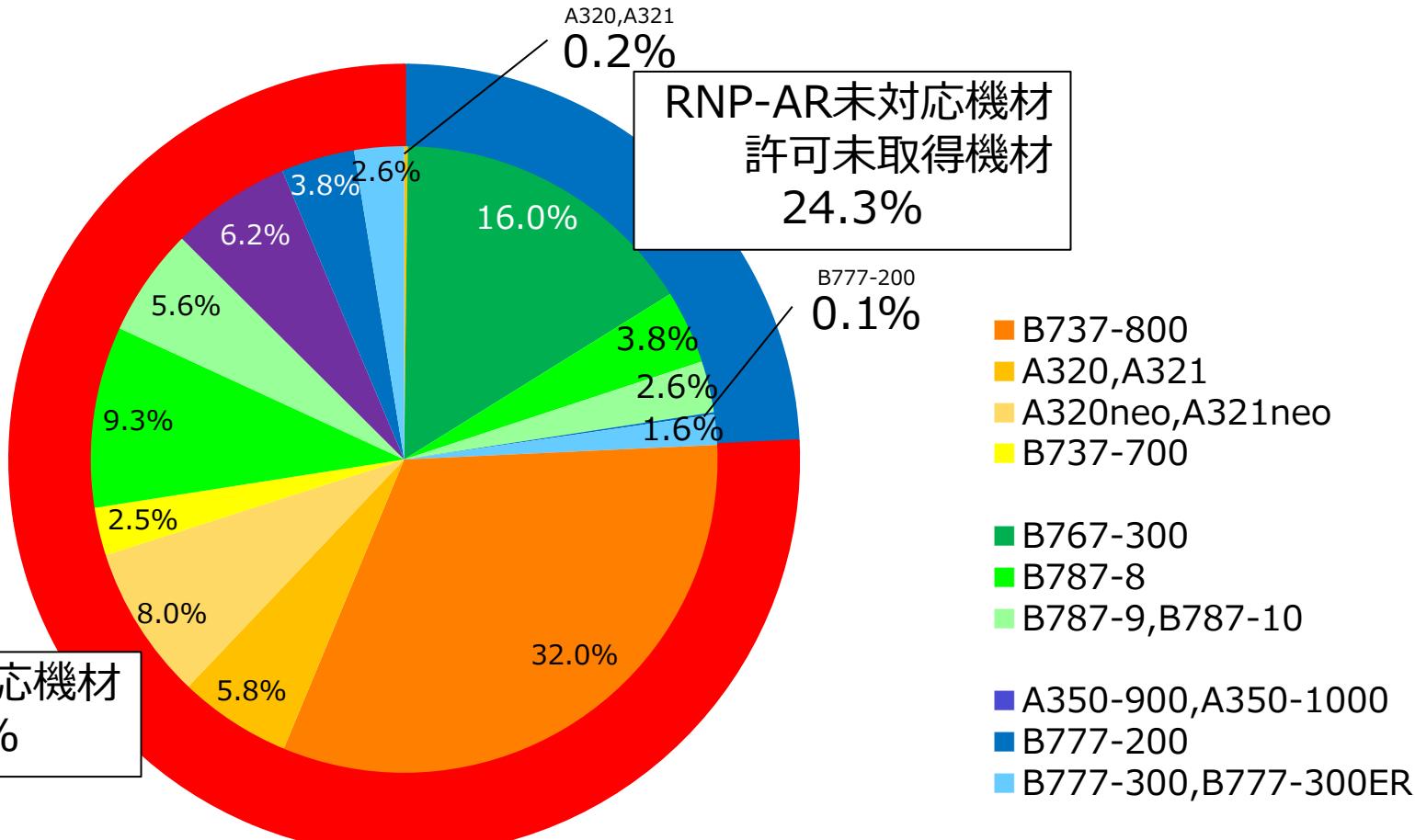


※羽田空港に就航する本邦航空運送事業者12社への調査結果

※羽田空港への着陸便数に対する当該型式機の着陸便数の割合 (2024年度実績)

第6回資料3 参考資料(再掲)
(本邦事業者・着陸数ベース)

○本邦航空運送事業者においては、羽田空港への着陸機のうち、2割強はRNP-ARに対応できていない状況



※グラフは本邦航空運送事業者 (JAL, ANA, SKY, ADO, SFJ, SNJ, APJ) に限る

※羽田空港への着陸便数に対する当該型式機の着陸便数の割合 (2023年度実績)

※このほかに、外航機が羽田空港の着陸機の約2割を占めるが、それらのRNP-ARへの対応状況については不明